

11th English Speech Contest

英語で届ける 中学生の 夢★想



9月18日(日)、クアーズテック秦野カルチャーホールにて「第11回中学生英語スピーチコンテスト」が行われました。

今年度も感染症防止対策を行ったうえで、来場された観客の皆様にもスピーチを聞いていただくことができました。7名の参加者はそれぞれの夢や想いを英語で一生懸命に語っていました。優勝者と準優勝のスピーチを紹介します。



優勝
ミラー 最愛さん



Accepting Differences

他人との違いを受け入れることで、今までよりも友達と良い関係を築くことができました。みなさんもより良い人生を送るために、他人との違いを受け入れる方法が見つかることを願っています。

The Amazing Power of Bukatsu

部活は生徒に人と会う機会を与えてくれ、誰でも参加することができます。そして、目標を与えてくれます。仲間と共に頑張り、助け合うことができます。きっと素晴らしい体験ができるはずです。

準優勝 オーディエンス賞
鈴野 武琉さん



将来の夢、教育の大切さ、自分が大切にしている言葉、手話について、秦野市の魅力の再発見など、日頃から自分が疑問に思っていることや考えていること、経験したことを伝えていました。菅家審査委員長からは、「とても強いメッセージがあり、素晴らしいスピーチでした」とのお言葉をいただきました。

(担当 石井陽子)